

国内で最古級の電気機関車「デキ3」

| | |
|---------|--|
| 登録番号 | 第009号 |
| 名称(型式等) | 銚子電気鉄道株式会社【デキ3型電気機関車】 |
| 所在地 | 千葉県銚子市新生町2丁目297番地：銚子電気鉄道株式会社 【千葉県銚子市新生町2丁目17-8：仲ノ町車庫保管】 |
| 設立年 | 大正12(1923)年 |

選定理由

デキ3型電気機関車は現存する電気機関車として国内で最も古い部類に属するとして知られており、大正11(1922)年ドイツ・AEG社製造のものである。日本の1,067mm軌間の電気機関車としては、現存で最小の大きさで、凸型のユーモラスなスタイルで鉄道ファンから人気のある車両である。

デキ3は昭和16(1941)年に銚子電鉄に入線し、旧国鉄の銚子駅から銚子電鉄仲ノ町駅構内までのヤマサ醤油株式会社専用線として、製品である醤油や原料を積んだ貨車を引いていた。昭和31(1956)年以降は、原料塩を工場まで運んだり、検査や故障等で電車が不足した際に客車も引いていた。昭和59(1984)年にデキ3の定期仕業はなくなったが、銚子市を代表する産業である醤油醸造業の発展に貢献した輸送手段として、また現存する数少ない自走可能な車両として、現在は仲ノ町駅に保管されている。



デキ3型電気機関車



貨車を引いていた様子



客車を引いていた様子

銚子駅での輸送量

デキ3が活躍していたころ、銚子駅では下の表のようなものを輸送していた。これをみると、醤油の原料である大豆・麦・食塩やその容器を多く運んでいたのがわかる。
(単位t)

| 発 | | 着 | |
|-----|--------|------|---------|
| 貨物名 | 数量 | 貨物名 | 数量 |
| 醤油 | 40,098 | 空容器 | 27,373 |
| 鮮魚 | 4,113 | 石炭 | 12,184 |
| 醤油粗 | 3,352 | 玄米 | 4,317 |
| 空容器 | 2,508 | 麦 | 2,175 |
| ソース | 2,049 | 食塩 | 7,292 |
| 蠣殻 | 1,920 | 樽丸 | 2,631 |
| 石炭殻 | 1,778 | 木工材 | 3,703 |
| 塩干魚 | 1,185 | 薪、木炭 | 5,308 |
| 澱粉粗 | 1,167 | 大豆粗 | 4,765 |
| 菓工品 | 625 | 麴 | 3,766 |
| その他 | 11,387 | 丸竹 | 1,168 |
| | | その他 | 26,472 |
| 総数 | 70,182 | 総数 | 101,154 |

銚子駅車種別貨物取扱状況(1950年)

| | | | |
|----------|-------------|------|------|
| 形式 | デキ3 | | |
| 軌間【mm】 | 1067 | | |
| 電気方式【V】 | 直流600 | | |
| 最大寸法【mm】 | 長 | 幅 | 高 |
| | 4470 | 2100 | 3260 |
| 自重【t】 | 10 | | |
| 製造所 | アルゲマイネ社(独) | | |
| 製造年月日 | 大正11(1922)年 | | |
| 製造番号 | NR2538 | | |
| 主電動機 | 29.8(kW)×2 | | |
| 集電装置 | トロリーポール | | |

車両諸元表

参考資料

1) 銚子電気鉄道株式会社ホームページ

2) 続 銚子市史Ⅲ 昭和後期(1983)

3) RM LIBRARY 銚子電気鉄道

(上)(下) (2011)

4) 岬へ行く電車-銚子電気鉄道77年のあゆみ- (2001)

5) 平成28年度特別展 出発進行〜もっと・ずっと・ちばの鉄道〜 (2016)

6) 千葉県の産業・交通遺跡-千葉県産業・交通遺跡実態調査報告書

千葉県立現代産業科学館(1998)